

不撓不屈～粘り強く～

暁中学校 学年通信 2年
第19号
令和5年 11月17日発行

人権道徳講演会

11月10日(金)にう～みさんにご来校いただき、人権・道徳講演会が行われました。う～みさんからは、みんな違っていいことや個性を大切に、自分らしく生きていくことなどの講話を聞かせていただきました。人は、一人一人の顔が違うように、長所や短所などの性格、食べ物の好みなど全て違います。皆さんが同じである必要はありません。それは、皆さんが「人」だからです。人にはその人だけがもっている「個性」があります。その個性は、世界で1つしかなく、皆さんしかもっていないものです。その個性を大切にしてください。ただ、「個性」を大切にしていくためには、2つ重要なことがあると思います。1つは、自分を知り、自分を認めてあげることです。人には長所もあれば、短所もあります。人はどうしても短所やできていない部分、不十分な部分に目が行きがちですが、それも踏まえて「個性」です。だから、自分をダメだと思わずに、自分という存在を認めてあげてください。もう1つは、他人の個性を認めてあげることです。前述したとおり、人には長所もあれば、短所もあります。人は、他人を認めてあげること、自分も認めてもらえる存在になるからです。

幸せに生きていくためには、「個性」は欠かせないものです。この機会に、自分という人間を確認し、認めてあげてください。また、周りにいる多くの他人の個性も認めてあげられるような人になって欲しいと思います。以下は生徒の感想を抜粋したものです。

何事にも挑戦する心や勇気が大切だと思います。どんな困難でも見方を変えて工夫することで、明るい未来が待っていると思いました。

今、自分が何気なくやっていることや頑張っていることが無駄じゃないということ、それが将来、役にたつかもしいとわかったので、これからも続けようと思いました。1秒1秒を全力でやり、自分がやりたいことややらなければならないことを頑張りたいと思いました。

自分の「なんとなく」を大切にしていきたいと思います。また、いろいろ自分がしていった選択は、絶対に未来につながっていくと思いました。自分で考えて、行動しても、全てがうまくいくわけではないので、何度も何度もたくさんのことに挑戦して行って、成功・失敗の経験を積んでいくことがとても大切だと思いました。

努力をしようと思いました。全部諦めずに「なんとなく」で行動しようと思いました。視力が落ちて、後ろ向いても、肘を使ってピアノを弾こうとする努力を自分も見習ってたくさん努力をしようと思いました。

日々、小さなことでも積み重ねていけば、この先、いいことが起こるかもしれないので努力していこうと思いました。勉強とかで分からなすぎて、諦めそうになっても、諦めずに友達や先生などの力を借りて、できるようになろうと思いました。

自分が面白そうとか楽しそうと思うことやものに出会ったら、意味はなくてもまずはやってみようと思いました。今、周りにいる人達や大切にしたいと思う人達は何であろうと味方でいようと思いました。

